

第二十一回帝國議會 院 俘虜刑罰法案外三件委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治三十八年二月四日午前十時四十二分開議

出席委員左ノ如シ

鳩山	和夫君	遠藤	良吉君	渡邊	修君
花井	卓藏君	立川	雲平君	神崎	東藏君
角田	眞平君	大淵	龍太郎君	横田	虎彦君
山本	幸彦君	小林	仲次君	辻	寛君

出席政府委員左ノ如シ

司法次官	石渡	敏一君	內務省警保局長	仲小路	廉君
大藏省理財局長	水町	袈裟六君	外務省通商局長	石井	菊次郎君

法制局長官 一木喜徳郎君
法學博士

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

一 俘虜刑罰法案(花井卓藏君外四名提出)

一 外國ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券證券偽造變造ニ關スル法律案(花井卓藏君外一名提出)

一 外國ニ於テ流通スル硬貨紙幣銀行券及帝國官府發行ノ證券偽造變造及模造ニ關スル法律案(鳩山和夫君外一名提出)

○委員長鳩山和夫君 開會致シマス

○角田眞平君 殘テ居ルノ御承知ノ通、案ガ二ツアッテ、一ツハ片付イテ、一ツハマダ片付カヌデアリマス、ドチラニシテモ、一案ヅ、ハ同ジ運命ニ到着スルノデスカラ、俘虜ノ方ダケ結末ヲ着ケテ、ソレカラ銀行券ノ方ニ移ツタ方が、宜カラウト考ヘマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○委員長鳩山和夫君 然レバ唯今角田君ノ御説モアリマスデ、第十九號ノ議案、即チ花井卓藏君外四名ヨリ提出セラレタル俘虜刑罰法案ト云フモノヲ、議題ニ供シマス

○花井卓藏君 角田君ノ御論モゴザイマシタ通、花井卓藏案ハ御否決ニナツタ方が相當ト思フ、而シテ修正ノ箇條ノ貫徹セヌハ、甚ダ遺憾デアリマスガ、先ヅ委員會ニ於テハ、堪忍致シテ置キマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○委員長鳩山和夫君 否決ニ付イテ發言ガアリマシタガ、御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ第十九號ハ否決、即チ二讀會ヲ開カザルコトニ決定致シマス、次ニ似タヤウナ案、即チ十五號ト二十二號ト一ツノ案ガアリマスガ、十五號ノ案ニ付イテ、先日讀シカケデアリマシテ、是ニ付イテ質問ヲ始メテアツタト思フノデ、此際暫ク質問ヲ繼續スルコトニ致シマス

○渡邊修君 此案ニ直接ノ關係ハナイヤウデアリマスガ、無論間接ノ關係ガアリマスカ

ラ、大藏省ノ政府委員ニ質問ヲシタイト思フ、前回ニ於キマシテ百七十七號ノ第七條ニ付イテ、銀行券ト云フモノガアルガ、ソレハ約束手形デアルカ、爲替手形デアルカ、小切手デアルカト云フ問ニ對シテ、政府ガ出シタノデカラ、ヤハリ紙幣ノ一種デアルト云フ御答ガアリマシタガ、大藏省ノ政府委員モ、ソレハ承認ノコト、思フ、果シテ紙幣トスルト、大藏省デハ何レノ法律ニ基キ、之ヲ發行サレタノデアリマスカト云フコトヲ、第一ニ聞キタイト思フ

○政府委員水町袈裟六君 御答致シマス、日本ノ商法デアル、約束手形デモ爲替手形デモナイト云フコトハ、全ク同ジ考デアリマス、性質ヲ論ジマス、何ンデアルカト云ヒマス、其實ハ一種ノ「バンク、ノート」譯シテ銀行券ト云フモノ、是ニ相違アルマイト考ヘテ居リマス、即チ何時デモ請求次第ニ、通貨ヲ以テ支拂ハルベキトコロノ、一定ノ金額ヲ以テ表示シタ、一種ノ證券デゴザイマスカラ、其實質ヲ以テ論ジマスルト、銀行券ニ相違ナイト思フテ居リマス、唯普通ニ各國デ申シマスル、日本デモ申シマスル銀行券ト違ヒマスル一點ハ、發行權ヲバ特許サレタト云フコトハ、ナイノデアリマスカラ、其一點ガ違ヒマスルデケデアリマシテ、實質ヲ以テ論ジマスルト、一種ノ「バンクノート」ト見テ居ルノデアリマス、何ンノ法律ニ基キテ、ソレヲ許シタカ、是ハ實ニ日本ノ問題デアリマセヌ、朝鮮ノ問題ト考ヘテ居リマスノデ、向フデ 朝鮮國デ朝鮮ニ通用スベキ紙幣同様ノ銀行券ヲ發行スル、ソレヲ制止スル、許可スルト云フコトハ、朝鮮ノ主權ノ問題デ、日本ノ問題デハナイト考ヘテ居リマス、日本デハ唯出スニ付イテ、意見ヲ聞イテ置タイト云フノデアリマスカラ、之ヲ聞キ置クト云フ指令デアリマス、併シソレデケノモノデアリマスケレドモ、兎ニ角外國ニ於キマシテ、其國ノ紙幣發行權ニ類似スルヤウナ、事實ヲ行フノデアリマスカラ、若シ猥ニ發行シテ、サウシテ其國ノ人民ガ害ヲ被ルト云フコトガアリマス、日本ガ其國ニ對シテ、信義上相濟マヌト云フコトニナリマスカラ、ソレヲ發行スルニ付イテハ、斯クヤク規則ヲ設ケテ、嚴重ニ守ラナケレバナラヌト云フコトヲ、申付ケテ置キマシタ、ソレニ付イデハ、領事ニ特ニ委任ニナリマシテ、毎月二回ツ、ノ監督ヲ實行スルト云フコトニナツタ居リマス

○渡邊修君 今ノ御答デアルト、朝鮮問題デアルカラ、日本ノ法律ニ據ルニ及バヌト云フヤウニ聞キマシタガ、併ナガラ日本ノ法律ノ行ハレテ居ル朝鮮ノ居留地デアレバ、日本ノ法律ニ據ラナケレバナラヌト思ヒマスガ、其邊ハドウデアリマスカ

○政府委員水町袈裟六君 ツコハ大キニ其議論ハアラウト考ヘテ居リマシタ、餘程ツレハアレノ發行ニナラ際ニ決心 決定バ躊躇致シマシタ、重要ノ一ツノ論點デアリマス、併シ愈々アレノ發行ヲ認ムルヤウニナツタノハ、成程店モ居留地デアルサウデゴザイマス、ソレカラ其當時ニ於テ、即時ニ行ハレマスツ云フ場所ハ、重モニ居留地ニ相違ナイ、ソレニ相違ナイノデゴザイマスケレドモ、詰リ之ハ朝鮮ニ於テノ發行デアデ、居留民相手ト云フモノデモナク、居留地ニ限ツテ發行スルモノデモナイ、出來ルコトナラバ、朝鮮全軀ニ發行サル、ヤウニナリタイ、左モナケレバ、アレノ發行ノ目的モ達シナイノデアリマスカラ、

此店ノ在ル場所、ソレカラ發行當時ニ重モ二行ハレマス場所、サウ云フ處ハ暫ク問題ノ外ニ置ク方ガ宜カラウ、詰リ朝鮮デ發行スル一ツノ銀行券、斯ウ全軀ニ就イテ見マシタ、ソレデ其規定ヲ規則立ルト云フヤウナコトハ、朝鮮政府ノスベキコトデアッデ日本カラソコマデ強テ干涉スルコトハ、必要デアルマイ、若シソレヲ干涉スルコトニナルト、將來ニ多大ノ之ニハ希望バ有テマシテ、サウシテ發行スルヤウニナリマシテ、ソレノ發行ガ極メテ不十分ニナリマシテ、大キナ目的マデモ、ソレガタメニ達セナイヤウナコトニナッデハナラヌ、斯ウ云フ考デゴザイマシタ、今ノ理論上ノ御議論ハ、皆吾々其他首ヲ傾ケタノ「ゴザイマスケレドモ、ソレハ暫ク問題外ト云フヨリハ、權衡デ量ッテ見ルト、輕イ問題ト見做シ、重イ方ヲ取ッテ、今ノコッチノ商法、其他ノ規定ニ依ッテ、ソレヲ必ズシモ支配シナイデモ宜カラウ、斯ウ云フ考デゴザイマシタ、理論上ノ問題トシテハ、御意見ノヤウナ議論モ、餘程ソレハ強イ議論ト考ヘテ居リマシタ、吾々モ之ニ就イテハ躊躇致シマシタガ、唯今申スヤウニ、今ノナリニ發行スルコトノヤウニ致シテ置キマシタ

○渡邊修君 サウ致シマス、政府デハヤリ其事ハ不法デアルケレドモ、朝鮮ニ對スル日本ノ利權ヲ擴張スルカ、其他外交上ノ種々ノ件ガ起ルカラ、法律ニハ背イテ居ルケレドモ、我慢シテヤッテ置カウト云フ位ノコトデスナ

○政府委員水町袈裟六君 今ノ不法デアルト云フ、窮追シテ云ヒマスルト、少シソコハ不穩當ニナリハシマイカト考ヘマス、要スルニ御意見ノヤウナ事デゴザイマス、詰リ若シ日本内デ嚴格ナル法律論ヲスレバ、御話ノ通不法ト云フ論決ガ多分起ルデアラウト思ヒマス、併シニ是就イテ議論ノ重モニ起ルハ、日本内地デハナク、他ノ外國カラ起ルカ、或ハ朝鮮カラ起ルデアラウ、是ハ重モニ見テ居リマシタ、若シ外國カラシテ、是ニ付イテ理窟上ノ議論ヲ持ッテ來タナラバ、ソレハ五分々々ノ議論ニスル積デアリマス

○渡邊修君 不穩當デアル、不法デアルト御認めニナッテ居ルコトナラバ之デ宜シイ、サウ致シマス、ドウ云フ條件デ、之ハ御許ニナッテ居ルデアリマスガ、今ノ第一銀行ノ、今度營業報告ヲ見マス、保證準備トカ、正貨準備ヲ置イデアリマスガ、今ノ御話ニ依ッテ見ルト、領事ガ監督ヲシテ、領事ガヤルコトニナッテ居ルヤウデゴザイマスガ、實際正貨ヲ第一銀行ガ持ッテ居ルデアリマスガ

○政府委員水町袈裟六君 ソレデハ今日ハ、アノ朝鮮ノ勅令モ出デ居リマシテ、別ニ秘密デモナイヤウデゴザイマスカラ、前ノ事柄ノ要點ダケノ御話ヲ、戻ッテ致シテ置カウト思ヒマス、今申上ゲマシタヤウニ、朝鮮デ發行致シマス、ソレノ許否ノ問題、監督ノ問題、之ハ主トシテ日本ノ問題デハナクシテ、鮮朝ノ問題、斯ウ見テ居ルモノデゴザイマスカラ、第一銀行ガ願出ルト云フコトデハゴザイマセス、此銀行ノ方カラ上申ヲシテ來タノデゴザイマス、其書面ハ何處カニアリマシタカ、斯ウ云フ銀行券ヲ雙方ノ取引上ノ便利ノタメニ發行シヤウト思フガ、ソレニ付イテ政府ノ意見ハ如何デアラウカ、念ノタメニ指揮ヲ仰グ、斯ウ云フ風ナ上申デアリマシタ、其際今ノヤウナ朝鮮ノ問題ニ、日本ガソレヲ許ストカ、若クハ命令スルトカ云フコトハ、國際上不穩當デアルト云フコトデモアリマスカラ、單ニ聞置クト云フコトデゴザイマス、ソレカラ種々ノ條件ハアリマシタケレドモ、ソレハ實際ニ於テ斯ク々々スベシト云フコトヲバ、申シマシタノミデ、表面ハ斯ウ云フ風ニナッテ居リマシテ、斯ウ云フ規則ヲ造ッテ來イ、斯ウ大藏省カラ第一銀行ノ方ニ申シマシタ、ソレデ第一銀行

ガ作ッテ來タ規則ガ、株式會社第一銀行銀行券規則ト云フノデ、此規則ニ對スル指令ガ「銀行券規則ノ件聞置ク」、許可デハゴザイマセヌ、單ニ聞置ク、斯ウナッテ居リマシテ、形式ハ此通デゴザイマス、詰リ國際上ノ關係モアルコトデアリマスカラ、餘程之ハ念ヲ入レテ、注意シテ書イタ積デゴザイマス、併シ事實ヲ申シマス、皆政府ノ方カラ、斯ウシナケレバ往カス、ア、シナケレバ往カスト云フコトデ、作ッテ規則ガデアリマス、其規則ニ依ルト、準備ノ事モチヤント、茲ニ規定シテゴザイマス、ソレカラ發行總高モ、チヤント極メテゴザイマス、第四條ニ「銀行券發行高ハ各支店出張所ヲ通シ五百萬圓ヲ以テ限度トス但韓國市場ノ景況ニヨリ本條發行高ノ限度ヲ増加セントスルコトキハ大藏大臣ニ申請シ其認可ヲ受クヘシ」之デハ發行高ハ制限シテゴザイマス、其次ノ五條ニ「銀行券發行高ニ對シテハ其引換ニ充ツル爲日本通貨及有價證券ヲ以テ發行高ト同額ノ準備ヲ置クヘシ而シテ金銀貨及日本銀行兌換券ヲ正貨準備トシ公債證書商業手形帝國又ハ韓國政府ノ證券ヲ保證準備トス但保證準備ノ價格ニ付テハ大藏大臣ノ認可ヲ受クヘシ」斯ウ云フコトデゴザイマス、之ニ付イテ尙斯ウ云フ制限ヲ加ヘテゴザイマス、第六條デ「前條ノ引換準備中正貨準備ハ韓國各支店出張所ニ於テ、保證準備ハ京城支店ニ於テ銀行券發行高ニ應シ、左ノ割合ニ依リ他ノ支拂資金及有價證券ト區別シ之ヲ備ヘ置クコトヲ要ス各支店出張所ヲ通シ發行高百萬圓ニ滿タサル時ハ、發行高ノ三分ノ二正貨準備發行高ノ三分ノ一保證準備」ソレカラ「發行高百萬圓以上ナルトキハ發行高ノ二分ノ一正貨準備發行高ノ二分ノ一保證準備」、斯ウ云フ制限ヲ加ヘテ居リマス、ソレカラモウ一ツノ監督ノ方ノ第八條デアリマス、「銀行券發行高正貨準備保證準備ノ有高及之ニ關スル帳簿其他證書書類等ハ在韓國帝國領事ノ検査ヲ受クヘシ」其次ニ「韓國支店出張所ハ其所轄ノ帝國領事ヘ毎月十五日及末日ノ二回銀行券ノ發行高ト其準備高及流通ノ狀況トヲ報告スヘシ」斯ウナッテ、總テ此報告ハ月ニ二回ゾ、ズット大藏省ノ方ヘ參ッテ居リマス

○渡邊修君 第一銀行ニ斯ウ云フ紙幣ヲ發行ヲ許サレト云フト、外ニ朝鮮ヘ出テ、銀行業ヲ營ンデ居ル者ハ、ドウシテモ銀行ノ事業ハ出來ナイ、ソレハ即チ斯ウ云フ紙幣ヲ出サレテ、サウシテ準備ナド、云フ御話モアリマスケレドモ、事實準備ヲシテ居ラヌコトハ、分ッテ居ル、領事ノ検査手續ナドハ、全ク形式ダケデ、何カ持ッテ行クト盲判ヲ捺ス位ノモノデアアル、所ガ第一銀行ニ斯ウ云フ特許ヲシタメニ、他ノ朝鮮ヘ出テ、銀行業ヲ營ンデ居ルモノハ、營業ガ出來ナイト云フ有様デアアルコトハ、大藏省モ御承知ニナッテ居リマスガ

○政府委員水町袈裟六君 御話通、餘程ソレハ若シ外ノ銀行ガ、斯ウ云フコトヲシ得タナラバト云フコトヲ想像シマシテ、ソレト對照シマスレバ、ソレダケハヤリ營業ヲ害シテ、害シテト云フノデハナク、マア縮少サレテ居ルト云フデ宜シウゴザイマス——若シ得タナラバデス

○渡邊修君 サウシマス、第一銀行ト同ジヤウナ條件ヲ以テ、願ヒ出タナラバ、ドノ銀行デモ發行スルコトヲ、御許シナリマスガ

○政府委員水町袈裟六君 是ハ現在ト將來ト一ツニ分ッテ、御答ヲシナケレバナラヌト思ヒマス、其當時ニ於キマシテハ、御話シマシタ通、許可權ト云フテ、別ニ據モゴザイマセ

ズ、餘程困難ノコトデゴザイマスガ、許ス許サヌト云フコト、實ハ言ヘナイノデス、ソレデ其當時ハドウシテ居タカト申シマス、此詰リ將來ニ於テ、日韓兩國ノ大キナ利益ヲバ圖ラウ、極ク卑近ノコトヲ申シマスレバ、日本ノ經濟力ヲバ、十分ニ向フニ發展スルヤウニ致サウト云フコトガ、唯一ノ目的デゴザイマルカラ、其タメカラ申シマス、朝鮮ニ若シ多數ノ銀行ガアツタトシマシテ、其中カラ得ルトシマスルト、最モ基礎モ確實デアリ、最モ信用モ堅クテ、至大ナ仕事ヲバ托シマシテモ間違ノナイ、執行スルコトノ出來ルダラウ、斯ウ云フ見込ノ立チマスルモノ、ミヲ選ンデ、サウシテソレニ叶ヘマスルトコロノ仕事ヲバ、ヤラセマスル外ナイ、斯ウ云フ考ヘデゴザイマシタ、ソレデ其當時アノ國ニアリマシテ、日本ノ銀行ノ中デ見マシタトコロガ、ドレヲ見マシテモ、第一銀行ニ其信用其基礎ニ於キマシテ、匹敵スルモノハゴザイマセズ、ドウシテモ此任ニ當ルノハ、此銀行デアラウト、斯ウ認メテ、第一銀行ノ方ニ此仕事ヲバヤラセヤウト致シマシタ、外ノ銀行ガ若シ同一ニ此銀行券類似ノモノヲ發行スルト云フ場合ニ、ソレヲ禁止スル積ハ、政府ノ方ニハナイノデアリマス、ソレデ別ニ命令ヲ以テ禁止シマシタト云フコトハ、少シモナイノデアリマス、唯出テ來タラドウシタカト云フ假定ノ問題ニシマス、或ハ其時分ニ許サレタカモ知レマセヌケレドモ、併シ今御話シマシタヤウナ目的ヲ以テ、此仕事ヲ始メマシタ以上ハ、成ベク競争シテ諸倒レフスルヤウナコトヲシナイガ、宜シクアルマイカト云フテ、勸告ヲ致シマシテ、サウシテ多分思ヒ止マラセヤウニシタラウト考ヘテ居リマス、併シ禁止シタト云フコトハ、是マデナイノデアリマス、併シ其以外ニ是モ打明ケテ御話シマス、ドウシテモ外ノ銀行デアリマシタトコロガ、十分ニソレガ目的ヲ達シ難イト云フ事情ハアタノデス、ト云フノハ、其當時ハ少シ遠慮ヲ要シタノデ、御承知ノ通、其時代ニハ未ダ日露兩方ノ勢力ガアヤフヤニナツテ居リマシタカラ、日本デ斯ウ云フ銀行券デモ發行スルト、直チニ政府カラ妨害致シマシテ、禁止ノ布告ヲ出シマスルマデニ至ツタ位デ、ソレニ付イテ政府ノ方デ禁止シテハイケンナイゾ、ゾツレハ禁止ヲ取消シテ貫ヒタイト云フテ、要求ヲシマスルノハ、誰ガタメニ要求スルトカト云フト、將來國ノ全軀ノ利益ニ關係スル事柄ト考ヘルモノニ向ツテ要求ヲシマシタモノト思ヒマス、スルト此第一ノ銀行券ニ付イテハ、其要求モ手強クヤツテ居リマセウガ、其他ノ左程重キヲ置カナイ銀行券ニ對シマシテハ、多分サウ手強イ要求モナカッタラウト思ヒマス、サウシマスト事實上ニ於テ、外ノ銀行ガ政府デ制シモ、何モシナイカラ皆競フテ發行シタトシマシテモ、事實其目的ハ達シ得マイト思ヒマス、今マデハ其通リ將來ハドウデアアルカト云フト、是モ不能デラウト考ヘテ居リマス、不能デラウト思ヒマスノハ、朝鮮デ今度ノ勅令ガ——新聞ニモスツカリ登リマシタガ、此貨幣制度ヲ六月カラ實施スルト云フコトニ極メマシテ、サウシテ其通貨ハ日本ト少シモ違ヒマセヌ貨幣條例ニ依ツテ、流通セシムル、ソレカラ日本ノ貨幣ガ兎モ角モ流通ノ出來ルヤウニナツテ居リマス、サウシテソレニ伴フテ、第一銀行券ハ丁度日本デ申シマスルト、日本銀行兌換券同様ノ、向フデ特權ヲ有ツテ居リマス、サウナルト外ノ銀行券ヲ假ニ發行シタトシマシテモ、特權ヲ有ツテ居リマスル銀行券ト競争ハ、到底出來マセヌ、ヤハリ是モ事實上、前ヨリモ益々其力ト云フモノハ、強クナルダラウト考ヘテ居リマス、併シ日本カラ禁止モ何モ致シマセヌ、發行シタイモノハ、向フデ勝手ニ發行シテ宜イノデアリマスガ、唯其特權ガ附イタモノハ、其中ノ一二限ツテ居リマスカラ、是ハ朝鮮ノ方ノ問題デ、向フデソレニ限ツタモノデゴザイマスカラ、外ノ者ガ

向フデ發行シテモ、實際目的ヲ達スルト云フコトハ、全ク不能ト思ヒマス

○渡邊修君 併ナガラ向フデ勝手ダト申シマシタトコロガ、今ノ話ダト、條件ヲ附スト言ツテモ、聽置クトカ云フコトデ、兎ニ角第一銀行ガ特權ヲ有シテ居ル、サウシテ見レバ、外ノ銀行モ同ジ條件ヲ以テ來レバ、ヤハリ同ジ結果ニナラウト思フ、今ノ御話ハ大分長カツタガ、要スルニ許スコトハ許スガ、併シ實際ニ於テハ、サウ云フコトハ、ドウモ不可能デアル、故ニ許サヌコトニナル、斯ウ云フ意味デスカ

○政府委員水町袈裟六君 其通デゴザイマス、ソレカラ尙附ケ加ヘテ補フテ置キマスガ、許スコトハ許スケレドモ、實ハ法律上デ許スル權利ハ有テマセヌ、併シ若シ此國ノ永遠ノ利益上ニ、故障ヲ生ズルト云フヤウナ事柄デアリマスルト、是ハ又一般ノ政略上ノ問題ト致シマシテ、ドウ決定サレマスカ、或ハ成ベクサウ云フコトハ、止メルヤウニシナケレバナラヌト、決定サレントモ限ラヌト思ヒマス、是ハ政略上ノ問題デゴザイマス、今ノ法律上ノ問題デナイト考ヘマス

○渡邊修君 マア一ツ朝鮮ニ流通シテ居リマス、日本ノ通貨ト云フモノガ、ドレ程アリマセウカ、此處ニ第一銀行ノハ、三百三十七萬圓トゴザイマスカラ、銀行券ノ流通高ハ、是デ分ツテ居ル、此前ノ速記録ヲ見ルト、政府委員ノ答ハ、百七十萬圓トカ、百八十萬圓ト云フコトデアリマシタガ、此處ニ三百三十七萬圓トアリマスカラ、是ガ本統ダト思ヒマス、日本ノ通貨ガドレ程流通シテ居リマスカ

○政府委員水町袈裟六君 何日カノ委員會デ、私が御話シマシタノハ間違デゴザイマシタ、丁度八月頃ノ數字ヲ頭ニ覺ヘテ居リマシタ、ソレヲ御話致シマシタ、十月末カラ二百萬ヲ超シマシタガ、其時代ハ百萬臺デゴザイマシタ、日本ノ通貨ハ餘程調ベタイト思ヒマスケレドモ、分リマセヌ

○渡邊修君 兎ニ角今日日本通貨ガ朝鮮ニヤハリ流通スルコトニナツテ居リマスカラ、第一銀行ニ五百萬圓發行ヲ許シテ、之ヲ流通サセレバ、日本ノ通貨ノ流通ハ、縮小スル自然結果ニナルガ日本ノ通貨ハサウ通用シナクテ宜シイ、斯ウ云フ御考ヘデゴザイマスカ

○政府委員水町袈裟六君 ソレハ吾々方デ考ヘテ居リマスノハ、サウ見マセヌ、是ト日本ノ通貨ハ、兩方相待ツテ、サウシテ、日本ノ通貨ハ益々向フニ流通スルヤウニナルベキモノト考ヘテ居リマス、ソレカラ第一銀行券ノ準備ガ、若シ支那ノ貨幣、或ハ英吉利ノ貨幣、サウ云フモノデモ構ワヌ、斯ウナツテ居リマスレバ、御話ノ如クナラウト思ヒマスケレドモ、此準備ハ——正貨準備トアリマスノハ、日本通貨デゴザイマスカラ、即チ日本通貨ヲ代表スルトコロノ、一ノ證券ニ過ギナイカラ、今マデヨリ益々通用力ハ強クナルト考ヘマス

○遠藤良吉君 一昨日以來渡邊君ノ御質問モゴザイマスシ、政府委員ノ答辯モアリマスガ、ソレ等ハ唯今ノ議案ニ對シテハ、何等ノ關係ナイコトデアル、ソレヲドウモ貴重ナ時間ヲ費シテ、屢々質問ガアルト、致シ方ガナイト思フ、ソレ等ノ如キハ、既ニ百七十七號ノ議案ガ出デ居リマシテ、他日此許否ヲ決スベキ時機ガ到來シヤウト思ヒマスカラ、其時萬々質問ナリ之ヲ救済スル途ガアレバ、救済スルコトヲ御講ジニナツタ方ガ、宜カラウト思フ、ソレ等ノ如キヲ御許シニナツテ、全然質問ヲ續行スルコトニナリマスレバ、本員モマダノ、聞キマスコトガアルノデゴザイマスガ、トウカ是ハ此儘ニシテ、本案ニ就イテ進行サ

レンコトヲ望ミマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 委員長モ其考ヲ有テ居リマシタ、多少ノ關係ガアルカラ、今マデ默シテ聽イテ居リマシタガ、若シ此後アルヤウナラ許シマセヌ、ソレデ此處第十五號議案ニ付イテ、二讀會ヲ開クヤ否ト云フコトニ付イテ、先ツ採決シテモ宜カラウト思ヒマス——御異議ガゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ此處デ直チニ二讀會ヲ開キマス、逐條審議ト致シマシテ、先ヅ第一條ヲ議題ニ致シマス

○渡邊修君 私ハ此一條ニ付イテ動議ヲ提出致シマス、銀行券ト云フ二字ヲ削リタ

イト思フト云フノハ、モウ長クハ申シマセヌガ今マデノ政府委員ノ答辯ニ依リマシテモ、兎ニ角銀行券ト云フモノ、銀行紙幣ノ發行ヲ許シタト云フコトハ、是ハドウシテモ不法デア、ドウモ法律ニナインデア、日本銀行ガ兌換券ヲ發行スルコトハ、是ハ日本銀行條例ニ依ル臺灣銀行ガ臺灣銀行券ヲ發行スルコトハ、是ハ臺灣銀行條例ニ基イテアル、所ガ第一銀行ガ朝鮮デ以テ發行シテ居ルノハ、何等ノ法律ガナインデア、今ノ御話ニ依テ見デモ不法デアラウケレドモ已ムヲ得ズ他ノ關係カラヤッタト云フコトニ聞コエマスカラ、殊ニ私共ノ考ハ、貨幣ノ統一ノ上カラ云ヒマシテモ、サウ云フ銀行券ナドヲ、朝鮮デ許サヌ方ガ宜カラウ、今聞キマシタコロニ依リマシテモ、外ノ銀行ハヤハリ第一銀行ト同様な條件ヲ持ッテ來タナラバ、許サンナラヌト云フコトデア、無論サウダラウト思フ、サウシテ見レバ、朝鮮内ニ五ツモハツモ、銀行紙幣ガ流通スルヤウニナル、日本ニ於キマシテ、以前銀行ノ紙幣ガ澤山出マシタ時分ニハ、吾々デモ、ドウモ是ハ何處ノ銀行ガ確カダラウト云フテ、銀行紙幣ニ、疑フ懷クト云フコトガアリマシタガ、況ンヤ朝鮮人ハ御承知ノ通り、極ク疑深イ人民デアリマスカラ、澤山ナ貨幣ガ向フニ流通スルコト云フコトニナタナラバ、從ッテ日本ノ銀行ノ信用ニ、關係スルコトニナリマスカラ、貨幣ノ統一ノ上カラ云テ、今日日本ノ通貨ガ朝鮮ニ十分流通シテ居ルデア、又政府委員ノ今ノ答辯ニ依テ見マシテモ、益々是ヲ擴張シタイト云フ考デア、私ハ其事ニハ至極同意デアリマシテ、何モ今第一銀行ノ銀行券ヲ以テ、向フヘ許ス必要ガナイ、是ニ對シテハ何カ事情ノアルコトデアリマシテ、隨分政府ハ此銀行券ノコトニハ、力ヲ入レテ、朝鮮人ガ疑ヲ、サウシテ通用ヲ禁止シタト云フ場合ニ、林公使ハ丁度歸ッテ居ッタ、其時分大變タト云フデ、軍艦デ公使ヲ朝鮮ニ歸スト云フコトヲヤッタ、又一昨日モ質問シマシタ通、或京城ノ日本ノ在留ノ商人ガ、第一銀行券ヲ自分ノ店デ受理シナイ、斯ウ云フコトヲ報告シタコロガ、ソレハ怪シカラヌ話ダト云フデ、公使ガ喚付ケテ、大ニイデメタ、聞カナケレバ退韓ヲ申付ケルト云ツテ、遂ニ取消サシメタト云フコトヲ聞イテ居ル、日本デコソサウ云フヤウナ、通貨ト云フ御話デアリマスカレドモ、上海香港「パンク」ナドハ、決シテ第一銀行券ヲ金ト看做サナイ、又其日限デナケレバ、通用シテハナラヌト云フ事實モアルデアリマス、又斯ウ云フヤウナ特權ヲ與ヘルコトニナレバ、朝鮮ニ於テ他ノ銀行ガ銀行業ヲ營ウト思ッデモ、競争ガ出來ナイ、是ハ政府モ認メテ居ラレラ通デアリマシテ、現ニ五十八ト十八ハ、大分手廣クヤデ居リマスガ、第一銀行ニ此特

權ヲ與ヘラレタメニ、殆ド一ツノ銀行ハ、朝鮮カラ手ヲ引カナケレバナラヌト云フヤウナ、悲境ニ陥ッテ居ルデアリマス、旁、以テ私ハ此銀行券ト云フモノハ、法律デ認メヌ方ガ宜カラウト思フ、他日必要ガアッテ、ドウシテモ、銀行券ヲ出ス方ガ宜シイト云フコトデアレバ、其銀行紙幣ヲ發行スル法律ヲ拵ヘテ、其後ニ又銀行券ヲ入レテ差支ナイデアリマスカラ、今日ハ私ハ銀行券ト云フ三字ハ、削ッテ置クガ相當デアルト思ヒマスカラ、削除ヲ提出致シマス

○立川雲平君 チョット政府委員ニ聽キマスガ、今渡邊君ノ議論ハ、法律ノ體面カラ最モ正當デア、罰則ニ銀行券ト云フモノガアッテ、其銀行券ヲ法律ガ見テ居ラヌト云フコトハ、不都合ダラウト思ヒマスガ、追々銀行券ニ關スル法律ヲ發布スル見込ガアルノデスカ

○政府委員水町袈裟六君 今ノ御質問ニ對シ、併セテ渡邊君ノ御意見ニ關シマシテモ、少シ御話ヲ致シタイト思フデア、ゴザイマスガ、此ニ銀行券デゴザイマスガ、第一條ニ外國ニ於テノ流通スル銀行券云々ト、斯ウゴザイマス、外國ニ於テノ流通スル申ス銀行券ハ、大分種類ガ多イデア、ゴザイマス、正金銀行モ出シテ居リマス、ソレカラ臺灣銀行モ臺灣銀行法ニ據ル銀行券デナク、モウ一ツ銀行券ガアリマス、是ハ廈門限デ出シマス、向フノ廈門人ノ信用ヲ基礎トシテ、ソレニ對シテ此臺灣銀行ノ銀行券、一種ノ手形デゴザイマスカレドモ、ヤハリ性質ハ銀行券デアリマス、ソレヲ廈門近邊デ發行シテ居リマス、ソレカラ正金銀行モ天津營口、ソレカラ上海、斯ウ云フ地方デ發行致シテ居リマス、ソレニ依リマシテ、正金銀行臺灣銀行ノ營業ノ力ハ、餘程強クナッテ居リマス、正金銀行ニ六十萬七千七百位マデ、此邊ノ間ニ發行高ガ達シマシタコトモゴザイマス、一年ノ中ソレヲ出シマシタ高、合計シマシタラ、隨分大キナモノニナリマス、ソレデサウ云フモノモ、第一條ノ銀行券ト云フ中ニ入ッテ居ルト考ヘマスガ、ソレマデモ抜イテシマウト云フコトデアリマス、日本ガ自ラ好ンデ、自分ノ經濟ガ外ヘ伸ビマスノバ、縮メルヤウナ嫌ガアルマイカト思フ、ソレデ若シ又朝鮮ニ關シマシテハ、朝鮮ノ貨幣制度、又銀行制度、サウ云フモノニ關スル根本ノ御意見ガ違ヒマシテ、第一銀行ト云フヤウナモノヲ置クトカ、或ハ日本デ向フヘ出テ居リマス銀行ニ、朝鮮ノ兌換券發行ノ特權ヲ與ヘルノハ、不當ダト云フ根本ノ御意見カラ、朝鮮デハ除カナケレバナラヌト云フコトデアリマシタラ、此中カラ但第一銀行券ヲ除クトカ、或ハ朝鮮ニ於テ流通スル何カ銀行券ヲ除クト云フヤウニナラナケレバナラヌト思ヒマス、ドウモ少シドウカト思ヒマスカラ、チョット御參考ニ申シテ置キマス

○立川雲平君 サウスルト、私ノ御尋ネシタ銀行券ノ中ニ、一銀行モ包含シテ居リマスナ、法律ニハ極メテナイケレドモ……

○政府委員水町袈裟六君 ハイ

○立川雲平君 外ニモアルト云フノデスカ

○政府委員水町袈裟六君 ハイ、サウシテ第一銀行ノハ、朝鮮ノ方ノ特許ヲ得タカラ、純粹ノ銀行券ニ變ジテシマッタ、他ノハ唯上海デアリマスモ、廈門デアリマスモ、是ハ法律ニマデ依ッテ居ラヌトコロノデアリマス

○政府委員石渡敏一君 チョット御話シテ置キマスガ、此中ニハ外國ノ銀行ノモ入ッテ

居リマス、唯日本ノバカリデナク、上海「バンク」ノモヤハリ此銀行券ノ中ニ入レテ居ル

○森田卓爾君 唯今ノ銀行券ノ事デ、テヨット疑ガ解ケマセカ、此銀行券ト云フノハ何デスカ、銀行ガ引替フ約束シタ手形ト云フ意味デゴザイマセウカ、銀行ガ支拂フ約束シタ手形モ、ヤハリ含ムノデゴザイマセウカ、銀行ガ何日マデ支拂ヒマスト云フ、約束手形見タヤウナ信用證券カ、又ハ金ト引替マスト云フ普通銀行デ發スル、紙幣ノ性質ヲ帶ビタヤウナモノデアリマスカ、支拂切符メ含ムモノデアリマスカ

○政府委員石渡敏一君 是ハ所謂銀行ト云フ名ノ付イタモノダケニ限ル紙幣ノ性質ヲ帶ビタモノ

○角田眞平君 唯今仰シヤッタ上海「バンク」ト云フノハ、香港上海「バンク」デアリマス

○政府委員石渡敏一君 左様

○角田眞平君 何カ約束デ入リマスカ

○政府委員石渡敏一君 是ナドモ大分偽造ガ多イノデス、日本デ偽造シマシタ、ソレヲ取締ルタメニ……

○委員長鳩山和夫君 渡邊君ノ、銀行券ト云フ二字ヲ削ルト云フコトニ付イテハ、贊成ガアリマスカ——贊成ハナイト認メマス、他ニ御議論ガナケレバ採決シヤウト思フ、宜シウゴザイマスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ原案ニ御異議ガナイヤウデスカ——第二條ヲ議題ト致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○委員長鳩山和夫君 第二條ニ付イテ採決シテ宜シウゴザイマスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○委員長鳩山和夫君 第二條、御異議ガナイヤウデスカ、原案ノ通決定致シマス、第三條ヲ議題ニ致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○政府委員石渡敏一君 是ハ實ハ困ルコトニナッタノデゴザイマスガ、斯ウシテ「行使セシムルノ目的」ト云フコトヲ入レルノハ、餘リ威服ヲシナイノデス、今日裁判例ニ依リマス

ト、行使セシムルト云フト、御互ノ間デモツデ、是ハ偽造デアルトシテ取引スルノハ、イカヌト云フコトニ、判決例ガナッテ居リマス、ソレデ實ハ第一條カラノ流通使用ノ目的ト云フ方ニ換ヘタ方が、宜イト云フ目的デ、サウ直シタ、勅令ハ書イタノデゴザイマス、之ヲ見

マスト、目的ヲ達セラレナイヤウナコトニナルト思ヒマス、一ツ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス

○花井卓藏君 石渡君ノ論ハ、第一條ノ可決ノ後ニ於テハ、全ク無用ノ論ニナルノデス、ソレカラ現行刑法ノ規程ヲ參照シテ、行使セシムルノ目的ヲ以テト云フ文字ヲ入レ

タノデス、ガカラ裁判所ト云フヤウナモノハ、裁判官ガ隨意ニ判斷スルノデ、現在ノガ間違ッテ居ルカモ知レヌ、大審院ノ裁判例ナドハ間違ッテ居ル方が、寧ロ多イノデス、ソレダケヲ申シテ置ケバ宜イ

○委員長鳩山和夫君 第三條、異議ハアリマセウカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ第三條、原案ノ通決定シテ宜シウゴザイマスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○委員長鳩山和夫君 第四條ヲ議題ニ致シマス

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○委員長鳩山和夫君 四條モ原案ノ通御異議ガナイヤウデアリマスカラ、原案ノ通決シマス

○角田眞平君 テヨット五條ニ移ル前ニ、政府委員ニ一應御尋フシテ置キタウゴザイマスガ、此處ニ模造ニ關係スル箇條ヲ、一箇條入レヤウト思フノデゴザイマスガ、丁度前ガ今御覽ニナッテ通ノ刑罰ニナッテ居ルノデ、二年以下二百圓以下ト云フヤウナ事ニシテハ、釣合ガ少シ取レヌヤウニ思ヒマスノデ、一年以下百圓以下トスルトカ、二年以下二百圓以下トスルトカ云フコトニ直シテモ、別ニ案ハ……五條ニナルモノヲ、四條ノ次ギニ加ヘタイト思ヒマス、其釣合ハ、政府ハドウ云フ御考ヘデアルカ、ドノ邊ガ宜イトカ、アノ邊ニ割合ヘルトカ云フ御話ガアリマスカ

○委員長鳩山和夫君 ドウデス、宜イ加減ニ修正トシテ出シテ下スッタラ……

○角田眞平君 第五條トシテ「販賣スルノ目的」ヲ以テ第一條ニ記載シタモノニ紛ラハシキ外觀ヲ有スルモノヲ製造シ帝國又ハ外國ニ輸入シタルモノハ二年以下ノ重禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス前項ニ記載シタルモノヲ販賣シタルモノハ前項ノ例ニ同シト、斯ウ云フコトヲ、唯今御決議ニナルヤウニ、四條ノ次ヘ五條トシテ入レタウゴザイマス

○花井卓藏君 異議ナシ

○横田虎彦君 唯今ノ御趣意ニ依ルト、第一條ニ記載シタル紛ラハシキ外觀ヲ有スルモノト云フハ、例ヘバドウ云フモノヲ云フノデアリマスガ、テヨット伺ヒタイノデアリマス

○花井卓藏君 偽造變造ノ程度ニ至ラナイモノナノデアリマシテ、サウシテ世ニ所謂玩弄紙幣ヨリハ進シテ居ルト云フヤウナモノナシ、サウ云フ趣意デアリマス

○横田虎彦君 私ハ此修正ニハ、贊成出來ナイ、成程或ハ半玩弄物ニ紛ラハシイト云フヤウナモノガ、坊間ニイロノアリ、稍モスルト紙幣ナドニ、殆ド一見シテ紛ラハシイト云フヤウナモノガ分ラヌモノヲ行使シテ、或ハ詐欺取財ヲヤル例ガアリマスガ、本法ノ如キハ、特ニ所謂外國ニ於テノ流通スル紙幣等ニ、玩弄ガアルト云フタメノ必要ヨリ起ツタ法律デアリマシテ、コ、ニサウ云フモノ、即チ唯今修正ノ法文トシテ、今ノ紛ラハシキ外觀ヲ有スルモノナド、云フトキハ、實際ニ當ツテ甚ダ繁雜ニ互リ、事實ノ上ニ於テ判斷スル場合ニ於キマシテモ、頗ル煩ハシイ、又法文トシテモ穩當デナイノミナラズ、此法律ノ大體ニ於キマシテ、サウ云フ條項ヲ設ケルト云フニ付イテハ、私ハ此五條ノ修正ニ反對デス

○花井卓藏君 之ハ私ノ案ニハナイノデ、修正説ヲ喜ンデ迎ヘタ趣意デ、始メハ横田君ト同様ノ感ヲ懷イテ居ッタノデアリマスガ、罪人トシテ害ヲ及ス點ハ、此方ガ多イノデアッ

テ、ソレカラ又罪人トシテ法律ヲ濫ルト云フ具合ニナルハ、此方ガ多イノデ、斯様ナモノガ玩弄紙幣ニナルノデ、模造紙幣ニナルノデアラウト云フノデ、却テ所謂法律ヲ濫ル策トシテ、斯ウ云フコトヲ致シマシテ、ヤル奴ガ多クナッテ來ルト云フモノデ、之ヲ防ガナケ

レバナラヌ、之ハ無論外國トシテモ、無論總テノ外國ノコトヲ意味スルノデゴザイマスゲレドモ、朝鮮及支那ト云フヤウナトコロニモツテ往ッテ、極ク暗愚ナルモノ等ヲ欺クニハ、極メテ是ハ良キ方法ニ屬シテ居ル、犯人ノ方カラ見レバデス、犯人ノ方カラ見レバ、ソレデアリマスカラシテ、重カラズ輕カラズ、適當ノ刑トシテ二年以下ノ制裁ノ下ニ、此修正ハ處分ヲ加ヘル事柄デ、極ク穩當デアルト考ヘマス、ソレデアリ原案ニ批ハ附クガ、私ハ贊成シテ趣意デアリマスカラ、ドウカ諸君ニ御贊成ヲシテ貰ヒタイノデアリマス

○委員長鳩山和夫君 採決シマス、角田君ノ發議ニ依ッテ、同君ガ唯今述ベラレタトコロノ箇條ヲ、第五條トシテ、四條ノ次ニ加ヘルト云フニ付イテ、御同意ノ諸君ハ、手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 多數

○委員長鳩山和夫君 多數デアリマス、第六條ヲ議題ニ供シマス

○花井卓藏君 ソレデアリマスカラシテ、原案ノ五條ガ六條ニナリ、以下順次繰下ゲト致シマシテ……

○委員長鳩山和夫君 唯今六條ト云ツタノハ、誤リデ第五條……

○花井卓藏君 五條ヲ六條ニスルト云フ、修正説ヲ提出シ、其他異議ナシ

○角田眞平君 贊成

○委員長鳩山和夫君 原案ノ五條ヲ六條ニスルト云フハ、自然ノ結果デアリマシテ、御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 六條ヨリ繰下ゲタルガタメニ、十一條ニナリマスマデ、言葉ヲ換ヘテ云ヘバ、附則ヲ除クノ外、六條ヨリ末條マデノ條文ガ、一括シテ議題ニ供セラレン事ヲ望ミマス

(「少シ違ヒマス」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 委員長、ヤハリ各條ニヤッテ貰ヒマシテ、私ノ今ノ一括論ハ撤回シマス

○委員長鳩山和夫君 第六條ノ七條ニナルベキモノヲ、議題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 其次ノ第七條ノ八條トナルベキモノヲ議題ニ供シマス

○小林仲次君 此刑ノ免除ト云フコトヲ削リマシテ、主刑ヲ免除スルコトヲ得ト、斯ウ云フヤウニ、更正セラレンコトヲ希望スルノハ、刑ノ全免ト云フコトハ、餘リ犯罪ノ處置ニ寛大ト思ヒマス、主刑ヲ免除スルコトヲ得トカ、或ハ監視トカ何トカ位アッテモ、然ルベキヤウニ思ヒマス

○花井卓藏君 刑ヲ全免スルト云フコトニ致シマセヌト、免ゼラル、ヤ否、裁判官ノ判斷ニアルト云フ、事柄ニ於キマシテハ、自首シテ參リマスモノガ、ナイヤウニナルダラウト思ヒマス、元來貨幣ナドノ犯罪ニ就キマシテ、貨幣ノ影響トシテ、國家民人ガ害ヲ受ケナケレバ、處罰ノ必要ノナイハ、法律ノ之ハ性質ノモノデアル、例ヘバ之ヲ偽造シテ床ノ間ニ飾ッテ置キマシタトコロデ、實ハ國家民人ハ何ノ害モナイ、自首シテ出タトコロデ刑ノ全免スルヤ否ヤ分ラヌト、自首シテ來マイト云フコトニナルト云フト、畢竟此七條ノ免除ノ權限ヲ、裁判官ニ與ヘタ法文ガ、空文ニナリハシマイカト私ハ考マス、而シテ斯ノ如キ紙

幣ト云フモノ……貨幣ト云フモノガ發見セラレタ時ニハ、ヤハリ行政處分ヲ以テ、今日マデト雖モ、ソレノ切斷ナド、云フヤウナ命令モゴザイマスシ、又此法案ニゴザイマス通、行政處分ノ官沒ハ、自由デゴザイマスカラ、強テ之ヲ獄署ニ繋ガナクテモ、若クハ又監視ナド、云フヤウナ手續ヲ行ハナクテモ、危害ダケハ防グ事柄ガ出來ルト思フ、ソレデアリカラシテ、之ヲ全免ト云フ事柄ニ願ヒタイト思ヒマス、多クハ全免ト云フヤウナ傾キニ、一般ノ刑事法ガナッテ居ルヤウニ考ヘマス、今ノ裁判官ガ信用ガ、出來レバデゴザイマスガ、是ハ司法省ニ於テモ異議ノナイコトデ、甚ダ信用ガ出來ナイ裁判官デアリマスカラ、斯ノ如キ特權ヲ與ヘヌ方ガ、宜カラウト思ヒマス

○政府委員石渡敏一君 是ハ官ニ自首シタル時ハ、主刑ヲ免除スルコトヲ得ト云フ規定ノ方ガ、宜イト思ヒマスカラ、ソウ修正セラレンコトヲ……

○政府委員仲小路廉君 得ト云フト第一條ニ記載シタルモノノ未ダ行使セザル前、又ハ第五條ニ記載シタルモノ、未ダ授付セラレザル前ニ於テ、官ニ自首シタルトキハ、主刑ヲ免除スルコトヲ得ト云フ文字ヲ附加ヘル必要ガアル、ソレハ第五條ノ更正ガアリマシタカラ、サウ云フコトニ……

○森田卓爾君 ソレデハ私ハ唯今政府委員ノ言ハレタ通、修正ヲ、茲ニ提出致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ採決致シマス、一樣ニ分ケマス、此「又ハ第五條ニ記載シタル物ノ未ダ授付セラレザル前ニ於テ」ト云フダケノ文章ニ入レルト云フコトニ付イテハ、御異議ハナカラウト思ヒマスガ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 ソレカラシテ末文ノ「全免ス」ト云フヲ「全免スルコトヲ得」ト云フ、此修正ニ付イテ採決致シマス

○小林仲次君 其修正ニハ贊成ガアリマスガ、司法官ニ之ヲ任セ置クノハ不安心ダカラト云フマデニ、立入ッテ御説モアリマシタ以上ハ、御面倒デスカラ、私ノハ取消シマス

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ第八條ノ「又ハ第五條ニ記載シタル物ノ未ダ授付セラレ前ニ於テ」ト云フ文句ヲ加ヘテ、原案ノ通ニ極メテ宜シウゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ其通決シマス、次ニ第九條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 原案ノ通決シマス、第十條ヲ議題ニ致シマス

○森田卓爾君 是ハハチヨット修正ヲ加ヘナケレバナリマセヌ、所謂鳩山案ノ通ニシナケレバナラス、第一條ニ記載シタル物、及第五條ニ記載シタルモノ……

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ森田君ノ言ハレル通ノ文字ヲ入レル、是ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長鳩山和夫君 ソレデハ修正ノ通決定致シマス、第十一條

○森田卓爾君 是モ修正ガ……

○委員長鳩山和夫君 是モ次ニ「及第五條ニ記載シタル物」之ダケノ字ガ這入ル、

衆議院鑛業法案委員會會議錄第七回正誤

頁段	行	誤	正
七〇下	三八	地方	場合
七一上	五	居ラヌ	居ル
同	三二	此ハ十八	此ハ十八
七二上	一四	百分ノ十二	百分ノ十
七三上	八	委員	吏員
同	一四	施イタ	提出シタ
七四上	三一	法律ガ	法律ガ犯罪行為ニ着手シタ者ト

衆議院鑛業法案委員會會議錄第八回正誤

頁段	行	誤	正
七九下	三	鑛業稅	鑛業
八一上	一	檢束	原則
同	同	二	鑛物ノ
同	同	二	鑛物ヲ